

☒ ソフト事業のみ

☐ ハード事業を含む

成果検証報告書

【成果指標の達成状況】

成果検証実施年度 令和7年度

市町村名	加須市				
提案事業名	合併15周年事業「“さ・あ・き・み・に” 五感で伝える15周年」				
事業期間	令和7年度 ～ 令和7年度				
成果指標	(成果を検証する指標) 各種事業への参加者（利用者）				
	(成果検証の具体的な方法) 令和元年度に実施した合併10周年記念事業の各種事業への参加者（利用者）との比較				
	(成果の目標値に対する実績)			達成度	A B C
	従前値 (令和2年3月時点)	89,118	目標値 (令和7年3月時点)	100,000	実績値 (令和7年3月時点) 30,171
	(施設建設等の場合の実績)				
	年間利用者数 (人)	(目標) (実績)	稼働率 (%)	(目標) (実績)	
	住民への公表状況 及び特記事項		市報及びホームページでの公表		

【事業効果の整理・原因分析】

令和6年度 構成事業

構成事業名	事業効果	事業効果の概要及び原因分析
① 合併15周年記念式典内の事業報告等開催事業	△	市民の日に合併記念式典を実施したことで、市民の郷土意識「かぞ愛」の醸成を図り、また、市民と行政との協働によるまちづくりを推進することができたが、来場者が想定よりも少なく、その効果は限定的なものとなってしまった。
② 加須市ふるさと写真コンクール歴代入賞作品展示	○	歴代入賞作品を展示することで、市民に加須市の魅力を再発見する機会を提供することができ、加須市への愛着や誇りの醸成につなげることができた。
③ Baseball 5 開催事業	○	日本代表選手の協力のもと、市内小学校を中心にBaseball 5の体験教室を実施したことで、スポーツ参画人口の拡大と幅広い世代の健康づくりのきっかけを得るとともに、女子野球の聖地・女子野球タウンにつながる取組みとなった。
④ 加須産いちごスイーツメニュー開発支援・PR	△	新メニューの開発に取り組む事業者への支援を実施したことで、申請事業者が新たなメニューを創出するきっかけを提供でき、また、メディアを通して加須産いちごを広報できたが、申請件数が想定よりも少なく、その効果は限定的なものとなってしまった。
⑤ キャッチコピー・ロゴマーク募集・活用	○	合併15周年を契機とした新たなキャッチコピー・ロゴマークを募集・決定したことで、市民の加須市への愛着や誇りの醸成につなげることができ、また、加須市のイメージを市内外に発信することができた。
⑥		

【成果検証の総括・改善策の検討】

実施事業について 十分に成果が認められた点	合併15周年を契機とした様々な新規事業を展開したことで、市民の郷土意識「かぞ愛」を高め、さらなる市民の一体感の醸成やまちづくりを推進することができた。
実施事業について 成果が不十分である点	記念式典では、市民・団体に対する表彰や事業の紹介を実施したが、来場者が来賓や表彰者の関係者等で大半を占めており、また当初予定していたイベントやアトラクション等が実施できなくなったことで、一般の来場者が想定よりも少なくなってしまう。 実施した各事業においても、市民への周知・広報手段に改善の余地がある。
成果検証を踏まえた 今後の改善策	次回の記念事業では一般の来場者が多く参加できるよう、イベントの内容やその周知方法について再度検討する。 令和7年度以降も継続的に実施する事業については、より効果的な取組みとできるよう見直しを行い、引き続き市民の郷土意識や愛着の醸成を図るとともに、市の魅力発信を行う。